

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成26年1月14日

**【四半期会計期間】** 第27期第3四半期(自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)

**【会社名】** 株式会社エーアイテイー

**【英訳名】** A I T C O R P O R A T I O N

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 矢 倉 英 一

**【本店の所在の場所】** 大阪市中央区本町二丁目1番6号

**【電話番号】** 06 - 6260 - 3450 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役 経理財務部担当 伊部 己代二

**【最寄りの連絡場所】** 大阪市中央区本町二丁目1番6号

**【電話番号】** 06 - 6260 - 3450 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役 経理財務部担当 伊部 己代二

**【縦覧に供する場所】** 株式会社エーアイテイー 東京支社  
(東京都港区芝五丁目26番24号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第26期 第3四半期 連結累計期間	第27期 第3四半期 連結累計期間	第26期
会計期間	自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日	自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日	自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日
営業収益 (千円)	12,645,532	14,262,411	16,730,870
経常利益 (千円)	1,013,118	1,101,135	1,292,260
四半期(当期)純利益 (千円)	626,245	757,074	777,871
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	627,468	879,660	856,613
純資産額 (千円)	2,982,837	3,788,267	3,214,425
総資産額 (千円)	4,406,860	5,426,829	4,543,516
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	32.76	39.61	40.70
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	67.3	69.5	70.4

回次	第26期 第3四半期 連結会計期間	第27期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年9月1日 至 平成24年11月30日	自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	15.44	14.64

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 営業収益には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 平成25年3月1日付及び平成25年11月1日付にて、それぞれ普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

(日本)

第2四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社AITソリューションズは清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府主導による経済対策や日本銀行の金融政策などにより、円安の進行と株価の上昇がみられ、更に消費税率引き上げによる駆け込み需要効果で、景気回復の動きがありました。一方で中国を始めとした新興国経済の減速が、我が国の景気を下押しするリスクとなり、依然として先行き不透明な状況は続いております。

このような状況下、当社グループは、グループ間の連携体制の基盤強化を図り、グループが一丸となって、それぞれの顧客のニーズに沿った国際物流の提案型営業を積極的に推進し、新規顧客の獲得、通関受注の拡大および日本国内や海外での3PL(サードパーティー・ロジスティクス)案件の獲得に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における営業収益は14,262百万円(前年同期比12.8%増)、営業利益1,083百万円(前年同期比9.2%増)、経常利益1,101百万円(前年同期比8.7%増)、四半期純利益757百万円(前年同期比20.9%増)となり、円安による為替換算効果もあって、いずれも前年同期を上回る結果となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 日本

当第3四半期連結累計期間での取扱コンテナ本数は、6月から11月までの間で回復の兆しが見えたものの、期間当初の取扱高が、急激な円安進展から伸び悩んだことにより、輸入で124,141TEU(前年同期比1.3%減)、輸出入合計で129,780TEU(前年同期比1.9%減)と前年同期を下回ることとなりました。

しかしながら、一貫輸送提案の更なる強化により、通関受注件数は、38,421件(前年同期比10.7%増)と堅調に増加し、また3PL業務を専属で取扱う部署の新設効果による3PL案件の獲得や、航空貨物輸送の受注が好調に推移したことに加え、円安によるドル建て運賃収入の増加も、収益を押し上げる要因となりました。

以上の結果、日本における営業収益は11,482百万円(前年同期比8.2%増)、セグメント利益は835百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

#### 中国

中国及び香港の現地法人との2ヶ月の決算日の違いから、1月及び2月の日本向け貨物量が好調に推移したこともあり、9月までの累計期間における中国国内での収益が増加し、更に円安基調に伴い現地通貨の円貨換算額が増加した結果、営業収益は2,744百万円(前年同期比36.2%増)、セグメント利益は247百万円(前年同期比13.6%増)となりました。

#### タイ

日本向け貨物が回復傾向にあり、また円安による為替要因により円貨への換算額が増加した結果、営業収益は34百万円(前年同期比56.1%増)、セグメント利益は0百万円(前年同期比87.4%減)となりました。

(注) TEU(Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算)とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

## (2) 財政状態の分析

### (総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ883百万円増加し5,426百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が498百万円、現金及び預金が321百万円増加したことによるものであります。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ309百万円増加し1,638百万円となりました。これは主に、買掛金が308百万円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ573百万円増加し3,788百万円となりました。これは主に、四半期純利益757百万円と為替換算調整勘定が121百万円増加した一方で、剰余金の配当により305百万円が減少したことによるものであります。

## (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (4) 研究開発活動

該当事項はありません。

## (5) 従業員数

### 連結会社の状況

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの従業員数は、56名増加しております。主な理由は、業容の拡大に伴い期中採用が増加したことによるものです。

### 提出会社の状況

当第3四半期累計期間において、当社の従業員数は、34名増加しております。主な理由は、業容の拡大に伴い期中採用が増加したことによるものです。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	53,856,000
計	53,856,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年11月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年1月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	19,754,400	19,754,400	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株数は 100株であります。
計	19,754,400	19,754,400		

(注) 当社株式は完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年11月1日 (注)	9,877,200	19,754,400		271,140		221,590

(注) 平成25年11月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年8月31日)に基づく株主名簿による記載をしておりません。

【発行済株式】

平成25年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 320,300		
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,554,400	95,544	
単元未満株式	普通株式 2,500		
発行済株式総数	9,877,200		
総株主の議決権		95,544	

(注) 1. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式84株が含まれております。

2. 平成25年11月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、上記は株式分割前の株式数にて記載しております。

【自己株式等】

平成25年8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数 の合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社 エーアイティー	大阪市中央区本町 二丁目1番6号	320,300		320,300	3.24
計		320,300		320,300	3.24

(注) 平成25年11月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、上記は株式分割前の株式数にて記載しております。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
常務取締役 (総合企画部、海外法人 及び駐在員事務所担当)	常務取締役 (総合企画部長兼海外法人 及び駐在員事務所担当)	波床知喜	平成25年6月1日

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年9月1日から平成25年11月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,753,810	3,075,643
受取手形及び売掛金	982,456	1,481,110
その他	471,145	507,513
貸倒引当金	8,565	10,685
流動資産合計	4,198,848	5,053,581
固定資産		
有形固定資産	56,857	70,994
無形固定資産	70,863	73,770
投資その他の資産		
投資有価証券	5,768	7,537
差入保証金	153,062	149,471
その他	58,284	72,163
貸倒引当金	167	690
投資その他の資産合計	216,947	228,482
固定資産合計	344,668	373,247
資産合計	4,543,516	5,426,829
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	616,647	924,913
未払法人税等	309,924	123,080
賞与引当金	37,638	89,074
役員賞与引当金	20,700	18,000
その他	176,223	282,545
流動負債合計	1,161,134	1,437,613
固定負債		
退職給付引当金	123,994	145,026
役員退職慰労引当金	18,680	32,683
その他	25,283	23,238
固定負債合計	167,957	200,948
負債合計	1,329,091	1,638,561



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	271,140	271,140
資本剰余金	221,590	221,590
利益剰余金	2,771,610	3,222,866
自己株式	67,928	67,928
株主資本合計	3,196,412	3,647,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	641	776
繰延ヘッジ損益	849	3,497
為替換算調整勘定	1,908	123,294
その他の包括利益累計額合計	2,116	126,015
少数株主持分	15,896	14,583
純資産合計	3,214,425	3,788,267
負債純資産合計	4,543,516	5,426,829

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
<b>営業収益</b>		
輸送事業収入	12,604,270	14,262,411
その他事業収入	41,262	-
<b>営業収益合計</b>	<b>12,645,532</b>	<b>14,262,411</b>
<b>営業原価</b>		
輸送事業仕入	9,767,994	10,998,409
その他事業仕入	70,707	-
<b>営業原価合計</b>	<b>9,838,702</b>	<b>10,998,409</b>
<b>売上総利益</b>	<b>2,806,830</b>	<b>3,264,002</b>
販売費及び一般管理費	1,815,044	2,180,671
<b>営業利益</b>	<b>991,785</b>	<b>1,083,331</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	6,268	9,529
為替差益	7,748	-
その他	11,147	14,252
<b>営業外収益合計</b>	<b>25,164</b>	<b>23,782</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	592	294
為替差損	-	5,237
事務所退去費用	3,002	-
その他	236	445
<b>営業外費用合計</b>	<b>3,831</b>	<b>5,977</b>
<b>経常利益</b>	<b>1,013,118</b>	<b>1,101,135</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	1,497	-
<b>特別利益合計</b>	<b>1,497</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	2,294	343
<b>特別損失合計</b>	<b>2,294</b>	<b>343</b>
税金等調整前四半期純利益	1,012,321	1,100,792
法人税、住民税及び事業税	415,202	380,108
法人税等調整額	28,384	34,131
法人税等合計	386,817	345,976
少数株主損益調整前四半期純利益	625,503	754,816
少数株主損失( )	741	2,258
<b>四半期純利益</b>	<b>626,245</b>	<b>757,074</b>

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	625,503	754,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	944	135
繰延ヘッジ損益	1,357	2,647
為替換算調整勘定	1,551	122,331
その他の包括利益合計	1,964	124,844
四半期包括利益	627,468	879,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	628,036	880,973
少数株主に係る四半期包括利益	567	1,313

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
連結の範囲の重要な変更 第2四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社AITソリューションズは清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
減価償却費 30,344千円	減価償却費 33,542千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月18日 定時株主総会	普通株式	133,795	28.00	平成24年2月29日	平成24年5月21日	利益剰余金
平成24年10月5日 取締役会	普通株式	133,795	28.00	平成24年8月31日	平成24年10月26日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月20日 定時株主総会(注)	普通株式	152,909	32.00	平成25年2月28日	平成25年5月21日	利益剰余金
平成25年10月4日 取締役会	普通株式	152,909	16.00	平成25年8月31日	平成25年10月25日	利益剰余金

(注) 平成25年3月1日付にて、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。当該株式分割を考慮した場合、1株当たり配当額は16.00円となります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	日本	中国 (注)1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	10,608,170	2,015,193	22,168	12,645,532	-	12,645,532
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	28,701	1,115,632	10,152	1,154,486	1,154,486	-
計	10,636,872	3,130,826	32,321	13,800,019	1,154,486	12,645,532
セグメント利益	803,147	217,948	368	1,021,464	29,679	991,785

- (注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。  
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。  
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中国 (注)1	タイ	計		
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	11,482,810	2,744,985	34,616	14,262,411	-	14,262,411
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	35,312	1,301,836	13,904	1,351,054	1,351,054	-
計	11,518,123	4,046,821	48,520	15,613,465	1,351,054	14,262,411
セグメント利益	835,661	247,623	46	1,083,331	-	1,083,331

- (注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3月 1日 至 平成24年11月30日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 3月 1日 至 平成25年11月30日)
1 株当たり四半期純利益金額	32円76銭	39円61銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	626,245	757,074
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	626,245	757,074
普通株式の期中平均株式数(株)	19,113,632	19,113,632

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 平成25年3月1日付及び平成25年11月1日付にて、それぞれ普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2 【その他】

第27期(平成25年3月1日から平成26年2月28日まで)中間配当については、平成25年10月4日開催の取締役会において、平成25年8月31日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	152,909千円
1株当たりの金額	16円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年10月25日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年 1月14日

株式会社エーアイテイー  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 梅 田 佳 成 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 三 宅 潔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社エーアイテイーの平成25年3月1日から平成26年2月28日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成25年9月1日から平成25年11月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社エーアイテイー及び連結子会社の平成25年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。